科目区分	専門分野	授業科目	老年看護学概論
講師	看護教員	実務経験の有無	有
単位数（時間）	１単位（30 時間）	開講年次・学期	１年次　第２学期
授業概要＊講師からのメッセージ	「老い」について理解し、高齢者の生活を支援する看護の役割について考えてほしい。		

目的：老年看護学の概念と、老年期にある対象と家族を理解する。また我が国の高齢者を取り巻く社会システムや看護の役割について理解する。

目標：１．ライフサイクルにおける老年期の身体的・心理的・社会的特徴が説明できる。
２．高齢化が社会生活に及ぼす影響について理解する。
３．老年期の対象者を尊重する態度・老年観を持つ。
４．高齢者を取り巻く保健・医療・福祉の動向と看護の役割を説明できる。

回	授　業　内　容	授業方法
1	老年期の対象の理解　１）老年期の定義　２）老年看護の目的と高齢者の QOL ３）加齢に伴う変化（身体的側面・精神的側面・社会的側面）	講義
2	老いるということ、老いを生きるということ １）老年期の発達課題　２）高齢者のセクシュアリティ　３）社会参加	講義
3	身体の加齢変化とアセスメント(高齢者疑似体験) １）高齢者疑似体験による老年期の生活の理解	各校　演習
4		
5	高齢者のヘルスアセスメント　１）ヘルスアセスメントの基本	講義
6	身体の加齢変化とアセスメント　１）皮膚とその付属器　２）感覚器	講義
7	身体の加齢変化とアセスメント １）循環器　２）呼吸器　３）消化器　４）ホルモン分泌	講義
8	身体の加齢変化とアセスメント １）泌尿生殖器　２）運動器　３）ロコモティブシンドローム　４）サルコペニア	講義
9	老年看護の役割　１）老年看護の特徴 ２）老年看護における理論･概念の活用 ３）老年看護に携わる者の責務	講義
10	高齢者の権利擁護　１）高齢者に対するスティグマと差別　２）身体拘束	講義
11	高齢者の権利擁護　１）高齢者虐待　２）権利擁護のための制度	3 校合同講義 ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾜｰｸ
12	超高齢社会と社会保障：超高齢社会の統計的輪郭 １）超高齢社会の現状　２）高齢者と家族　３）高齢者の健康状態 ４）高齢者の死亡　５）高齢者の暮らし	3 校合同講義 ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾜｰｸ
13	超高齢社会と社会保障：高齢社会における保健医療福祉の動向 １）高齢者にかかわるシステム の構築 （１）医療福祉制度の変遷　（２）介護保険制度の整備　（３）高齢者医療のしくみ （４）高齢者を支える多職種連携と看護活動の多様化	3 校合同講義 ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾜｰｸ
14	生活・療養の場における看護 １）高齢者とヘルスプロモーション ２）保健医療福祉施設および居住施設における看護　３）治療・介護を必要とする高齢者を含む家族の看護	3 校合同講義 ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾜｰｸ・討議
15（45 分）	まとめ	
16（45 分）	終了試験	
評価方法	筆記試験 100%　　評価基準参照	
テキスト	医学書院：系統看護学講座　専門分野　老年看護学	
参考書	一般財団法人　厚生労働統計協会：国民衛生の動向・厚生の指標	
備　　考		